

慶應義塾大学大学院経営管理研究科
グローバル・ビジネス・フォーラムによる
日本のグランド・デザイン策定を行う融合型実践教育

Grand Design by Japan

2016 年度, フォーラム(3)

Hiyoshi Research Portfolio (HRP) 2016 参加イベント

2016 年 11 月 26 日(土)13:00-16:15

『健康的加齢と遠隔医療』

フォーラムの目的

健康的加齢シリーズの一環として、「遠隔医療」を取り上げます。今回は、日本の遠隔医療の創始者であり、現在もその中心としてご活躍中の原量宏先生(香川大学瀬戸内圏研究センター 特任教授), インドで州政府支援のもと画期的実証実験を実施中の Suresh Munuswamy 先生(Indian Institute of Public Health-Hyderabad 助教授), ならびに遠隔医療の重要な技術である人口知能(AI)の代表的研究者で、現在、ドローンの社会実証実験を実施中の Helmut Prendinger 先生(国立情報学研究所教授), 特定非営利活動法人ヘルスケアクラウド研究会理事の笹原英司博士をお招きします。日本とインドの遠隔医療の現状と課題, Drone や IT の活用の実証実験, 国際協力について討論をします。また, 今回のフォーラムは Hiyoshi Research Portfolio (HRP) 2016 参加イベントです。

Program

Part I: 13:00-14:15

原量宏講師(香川大学瀬戸内圏研究センター 特任教授)「周産期医療と遠隔医療－日本の遠隔医療の現状と課題」(仮題)

Part II. 14:20-15:30

Suresh Munuswamy 講師(Indian Institute of Public Health-Hyderabad, Assistant Professor)「インドの遠隔医療と技術の最前線」(仮題)

Part III. 15:40-17:30

Helmut Prendinger 講師(国立情報学研究所教授)「AI, ドローン, 遠隔医療」(仮題)
笹原英司講師(特定非営利活動法人ヘルスケアクラウド研究会理事)「医療分野のドローンの利用事例～サイバー・サプライチェーン・リスクマネジメント～」

場所 慶應義塾大学日吉, 協生館 4F 階段教室 3

地図: <http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html>

実施方法 授業科目「グランド・デザイン・プロジェクト I」との合同

実施主体 慶應義塾大学大学院経営管理研究科「ビジネス・教育研究開発室」ならびに「グランド・デザイン策定の融合型教育プログラム」keio.grand.design@gmail.com

企画・監修 姉川知史 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

参加料金 無料公開, 事前申し込みをお願いします。

動画配信 動画配信も実施します。また, 過去のフォーラムの動画配信は下記のとおりです。

<http://www.ustream.tv/channel/keio-grand-design> (同時配信)

<https://www.youtube.com/user/KeioGrandDesign> (事後配信)

案内記録 <https://sites.google.com/site/keiogranddesign/>

申込方法

方法 1 末尾の内容を keio.grand.design@gmail.com あるいは 045-562-3502 (Fax) にお送りください。同じものは http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/

http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index.html からダウンロードできます。

方法 2 メールフォーム http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/infoforum.html

方法 3 下記に氏名その他を御登録いただければ今回の参加申し込みができ, さらに, 今後の企画案内送付を差上げます。

https://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/application/

今後のフォーラム企画

2017 年 2-3 月の土曜日 Workshop『東日本大震災の危機対応 II』日程未定

2017 年 1 学期 『慶應義塾未来先導チェアシップ授業』として, 「Grand Design of Technological Innovations in Global Perspectives – Crisis, Sustainability and Health」の連続講義を企画中です。

2016 年度継続テーマ 『健康的加齢の広域学際研究と社会的実現方法』

*上記, ならびに今後, 取り上げたい企画, 御助言などがあれば, 担当者の姉川知史まで御連絡ください。

<本プログラムは, 慶應義塾の半学半教の精神に基づいて, 専門横断的, 世代縦断的な少人数融合型の社会人教育により, 日本発の世界のグランド・デザインの策定, 実現をめざし, 将来世代の教育を実施中です。学生, 社会人, その他の多様な背景の方々のご参加をお待ちします。事前登録申請をお願いします。>

Grand Design by Japan, Keio University

2016年11月26日(土)

フォーラム, 参加申し込み

(事前登録:11月22日締め切り)

November 26, 2016, Saturday 13:00-18:00

2016 Forum 3—Remote Medicine for Healthy Aging

Fax.045-562-3502 or keio.grand.design@gmail.com

Application Form for Grand Design by Japan

Both Japanese and English information is required if available.

Name (氏名) _____

Name of School, Department (if available) (学校名・所属学部/研究科名) _____

Year (学年) Undergraduate /Master /Ph.D. _____

Name of Affiliation, Position (if available) (勤務先・役職) _____

Address (住所) 〒 _____

Contact (連絡先) Tel.: _____ Fax.: _____ E-mail: _____

上記申込者は、フォーラム参加にあたって、本プログラム別紙『フォーラム・シンポジウムおよび講演・授業・セミナー等の記録について承諾書』の個人情報保護、撮影、記録、配信等の覚書が適用されます。

General principles regarding to an individual participant information, recording and storing pictures of the event, and documentation are applied as shown in 『フォーラム・シンポジウムおよび講演・授業・セミナー等の記録について承諾書』(in Japanese). Written agreement will be asked when you participate in the forum.

Contact Information

Office of the Grand Design by Japan Program

Graduate School of Business Administration, Keio University,

4-1-1 Hiyoshi Kohoku-ku, Yokohama-city, Japan 223-8526

Tel. 045-564-2015, Fax. 045-562-3502

E-mail: keio.grand.design@gmail.com Anegawa

HP http://anegawa.kbs.keio.ac.jp/Grand_Design_Project/index2.html